

公益財団法人 鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター



～かごしまの遺跡～

記者発表!

第7号 平成27年6月30日

平成26年度発掘調査速報

「日本最古級!青銅鈴出土!!～立小野堀遺跡～」



提供：南日本新聞社



提供：南日本新聞社



平成27年5月13日に県庁で立小野堀遺跡の発掘調査について記者発表が行われました。鹿屋市申良町の立小野堀遺跡から日本で最も古い（5世紀前半）とされる青銅鈴が出土しました。1遺跡で10点出土したことはこれまでになく、日本で最も多く出土した例となりました。今回の青銅鈴の成果は古墳時代の日本において広域な交流があったことを裏付ける貴重な資料となりました。

平成26年度調査遺跡の空中からの様子



田原迫ノ上遺跡（鹿屋市）



牧山遺跡（鹿屋市）



京の塚遺跡（大崎町）



荒園遺跡（大崎町）



白水B遺跡（鹿屋市）



前原遺跡（出水市）

夏休みの予定は？
そうだ！！
発掘現場に行こう！

平成27年度 発掘調査予定遺跡



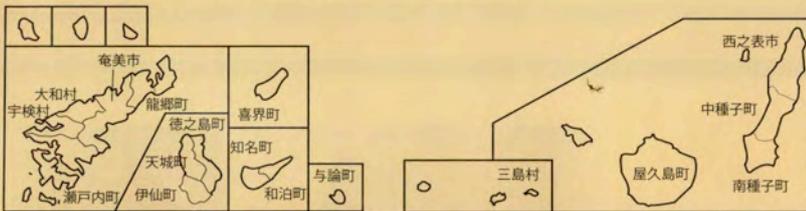
公益財団法人鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センターでは、県内各地で発掘調査を行っており、その様子を見学することができます。見学を希望される場合は、埋蔵文化財調査センターまたは各遺跡にある現地事務所にお問い合わせください。



- 発掘調査を行う遺跡
 - 発掘調査と整理作業を行う遺跡
 - 埋文調査センターで整理作業を行う遺跡
- 天神段遺跡
立小野堀遺跡
田原迫ノ上遺跡
町田堀遺跡
平良上C遺跡
白水B遺跡ほか
高野木遺跡
前原遺跡・中尾遺跡
・中郡遺跡群



※【 】内は、調査期間予定です。見学に行かれる際はご確認ください。



平成27年度事業

内容	遺跡名	所在地	調査期間	主な時代	調査起因事業
発掘作業	小牧古墳群	志布志市	H27.7~H28.1	縄文時代早期, 弥生時代	東九州自動車道建設
	木森遺跡	志布志市	H27.11~H28.1	縄文時代早期, 中世	
	春日堀遺跡	志布志市	H27.5~H28.1	縄文時代早期, 弥生時代~古代	
	宮脇遺跡	大崎町	H27.8~H27.11	縄文時代早期	
	京の塚遺跡	大崎町	H27.5~H27.8	縄文時代早期・前期末~中期前半	
	小牧遺跡	鹿屋市	H27.6~H28.1	縄文時代早期・後期・晩期, 古墳時代	
	川久保遺跡	鹿屋市	H27.5~H28.1	縄文時代前期, 古墳時代, 中世	
	牧山遺跡	鹿屋市	H27.5~H28.1	縄文時代早期・後期・晩期	
発掘作業 整理報告書 作成作業	永吉天神段遺跡	大崎町	H27.5~H28.1	縄文時代早期・晩期, 弥生時代	東九州自動車道建設
	町田堀遺跡	鹿屋市	H28.1~H28.2	縄文時代早期・後期, 弥生時代, 古墳時代	東九州自動車道建設
	高野木遺跡	薩摩川内市	H27.5~H28.1	中世	薩摩川内市外部改修
整理報告書 作成作業	平良上C遺跡	大崎町	H27.5~H28.3	縄文時代早期	東九州自動車道建設
	天神段遺跡	大崎町	H27.5~H28.1	旧石器時代, 縄文時代早期・前期	
	田原迫ノ上遺跡	鹿屋市	H27.5~H28.2	縄文時代早期, 弥生時代	
	立小野堀遺跡	鹿屋市	H27.5~H28.3	古墳時代	
	白水B遺跡	鹿屋市	H27.5~H28.3	旧石器時代, 縄文時代晩期, 古墳時代	
	前原・中尾・中郡遺跡群	出水市	H27.5~H27.12	縄文時代後期・晩期, 弥生時代, 古墳時代	
					南九州西回り自動車道建設

平成26年度刊行報告書

天神段遺跡（大崎町）

本遺跡では、平成19年度から25年度にかけて、7年間発掘調査を行った結果、旧石器時代から近世に及ぶ多くの遺構・遺物を確認しました。昨年度は弥生時代から近世の調査結果をまとめて報告書を刊行しました。

報告書作成で確認された成果のうち、特に注目されるのは、中世前期（12世紀末～13世紀初め）の土坑墓8基です。土坑墓の中には、右の写真のように同安窯系青磁碗、白磁皿、青白磁合子、滑石製石鍋、和鏡（松喰鶴鏡）、鉄製紡錘車、和鋏、毛抜き、古銭（開元通宝）、土師器鍋がいっしょに副葬されているものもありました。このような土坑墓は、全国的には屋敷墓と呼ばれる、屋敷地内で検出される墓に多くみられます。本遺跡の土坑墓は建物群とやや離れているものの、建物群を所有した一族の屋敷地内にあった可能性があります。

報告書が地域の様相を明らかにする一助として活用されることを期待しています。



土坑墓1号内出土遺物

岩本麓遺跡（指宿市）

岩本麓遺跡は、縄文時代後期から近世の遺跡です。縄文時代後期・晩期では土器やそれに伴うと思われる打製石鎌・打製石斧・礫石器などの遺物が確認されました。弥生時代は前期～中期前半の土器が出土しました。特筆すべき遺物としては古墳時代の土製品があります。古代・中世の遺物も出土しており、この地を長期間継続して使用したことが明らかになりました。



古墳時代の土製品

発掘調査成果の公表

- ①5月3日～5日に上野原縄文の森で行われた「縄文の森春まつり」では、上野原縄文の森と協力し、26年度事業の紹介と発掘成果の展示を行いました。10月17日（土）・18日（日）には「縄文の森秋まつり」が行われます。その際、今年度の発掘調査の成果の一部を紹介する予定です。
- ②9月12日（土）・13日（日）に鹿児島市宝山ホールにて「財団フェア」が開催されます。（公財）埋蔵文化財調査センターからは発掘調査の成果の公開を行います。
- ③発掘調査の様子は随時公開しています。（公財）埋蔵文化財調査センターまでお問い合わせ下さい。



縄文の森春まつり

（公財）埋蔵文化財調査センターのホームページは、<http://www.jomon-no-mori.jp> または、<http://www.houzanhall.com/zaidan/> 「上野原縄文の森」からお入りください。

検索キーワード

上野原縄文の森

検索

クリック

～かごしまの遺跡～ 第7号

発行日 平成27年6月30日
編集・発行 （公財）埋蔵文化財調査センター
〒899-4318 鹿児島県霧島市
国分上野原縄文の森2番1号
TEL 0995-70-0574・FAX 0995-70-0575
URL: <http://www.jomon-no-mori.jp>
E-mail: maibunchosa@tuc.bbiq.jp